

「なごみ」通信 第53号

5月に入り、夏のような暑い日が多くなりましたね。水分補給など熱中症対策をしっかりとしていきましょう。

4月のサロンは、勉強会を行いました。がん化学療法看護 認定看護師の福田看護師に、「化学療法に関すること」というテーマでお話いただきました。15名の方が参加してくださり、初参加の方もいらっしゃいました。

福田看護師からは、治療方法の現状や副作用についてなどわかりやすく教えて頂きました。印象的な話としては、「がんは慢性疾患として捉え、上手く付き合っていくこと」を重要視するという話です。ゴールはがんの縮小にあるのではなく、生活の質をいかに保つかということのようです。今は化学療法も外来でやることが多くなりました。治療を行いながらも、日常生活から離れなくてもいいというメリットがあります。自分の生活を優先することも治療に含まれるようです。

気持ちと化学療法の関係についてのお話もありました。「治療したくないな」と思っている人の方が、副作用が起こりやすいことがあるそうです。治療を無理に続けることが正しいのではなく、自分の生活や気持ちを守ることを大切にすることは決して間違っていないということです。同じ疾患・同じ治療であっても、その人それぞれの人生があります。福田看護師のお話から、人生や個性を尊重する治療の実現がいかに大切であるかを再確認できました。

次回のなごみ会は5月23日です。参加者の皆さんで意見交換を行う予定です。また皆さんにお会いできることを楽しみにしています。ぜひご参加ください。

5月のなごみ会

開催日時：5/23（水）13：30～15：00

場所：トヨタ記念病院 1階 講堂

内容：意見交換・情報交換

※なごみ通信はトヨタ記念病院のホームページに掲載しております。

下記のページからご覧ください！（毎月更新）

<http://www.toyota-mh.jp/department/msw.php>（トップ⇒診療科のご紹介⇒医療社会福祉グループ）



<連絡先・問い合わせ>

がん相談支援センター／医療社会福祉相談室

TEL：0565-24-7169 / FAX：0565-24-7178

